

## (2) 新町雨水排水ポンプ場に関することについて（地区別テーマ）

### ① 現状

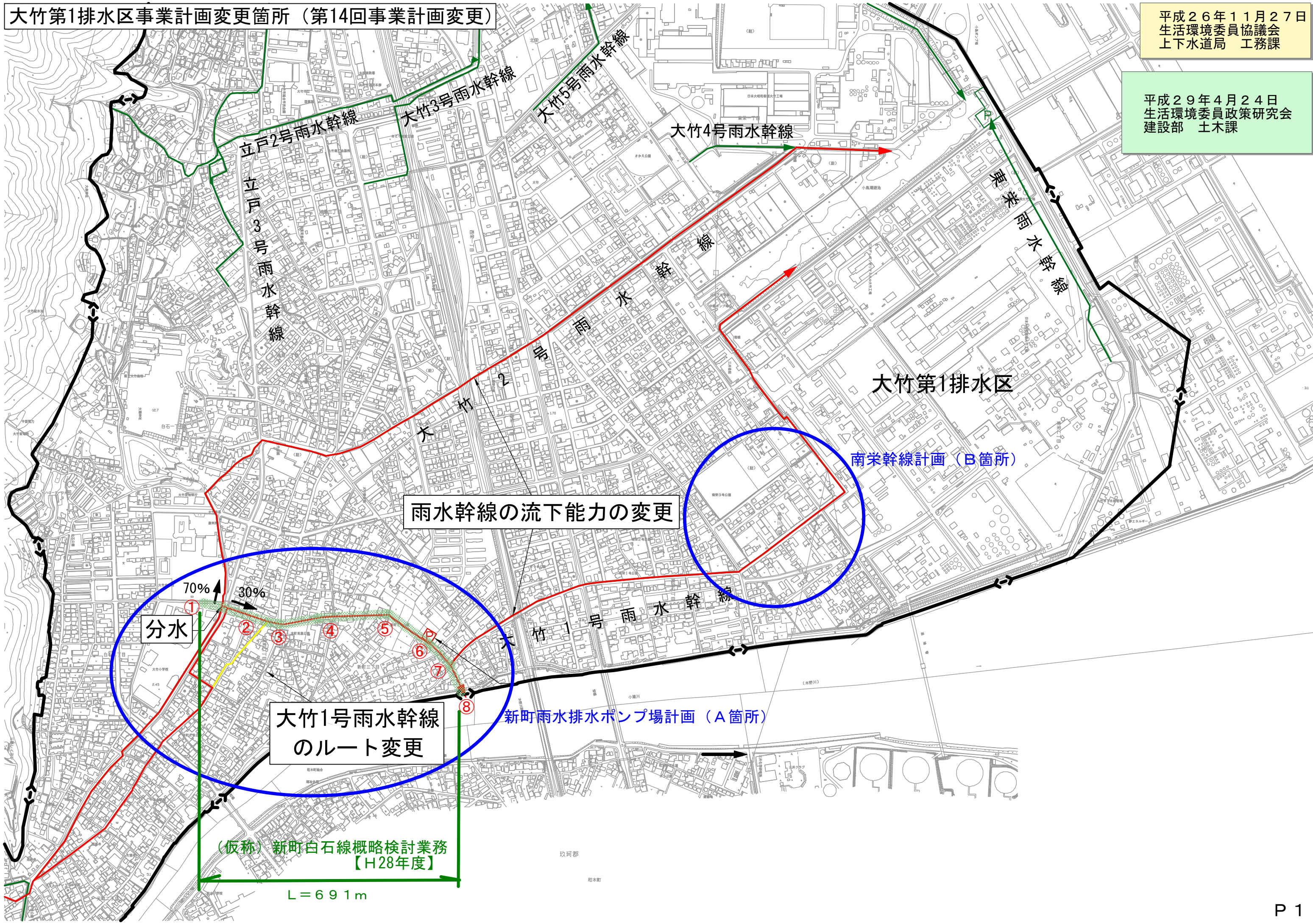
- ・ 昭和 51 年度 新町雨水排水ポンプ場新設計画を都市計画事業として決定
- ・ 平成 4 年度 新町雨水排水ポンプ場施設用地の一部 (714 m<sup>2</sup>) を取得
- ・ 平成 26 年度 雨水排水計画の変更 (大竹 2 号幹線からの流入とポンプ変更)
- ・ 平成 28 年度 バイパス管路用の新設道路 (新町白石線) 概略検討業務発注
- ・ 平成 30 年度 小瀬川左岸への放流管占用協議開始 (国交省)
- ・ 令和 2 年度放流管占用協議用の資料作成業務を発注予定
- ・ 既設雨水排水施設 (水路) の状況 (別紙資料 No. 1)
- ・ ポンプ場新設計画概要図 (別紙資料 No. 2)

### ② 課題

- ・ 新設道路整備 (管路埋設用) の事業計画の策定
- ・ 放流管の占用協議 (小瀬川左岸敷)
- ・ 事業用地 (ポンプ場用地、道路用地) の確保

### ③ 意見交換をしたいこと

- ・ ポンプ場設置計画についての認知度など
- ・ 事業推進への意見・要望など



雨水幹線の流下能力の変更

大竹第1排水区

南栄幹線計画（B箇所）

新町雨水排水ポンプ場計画（A箇所）

大竹1号雨水幹線  
のルート変更

分水

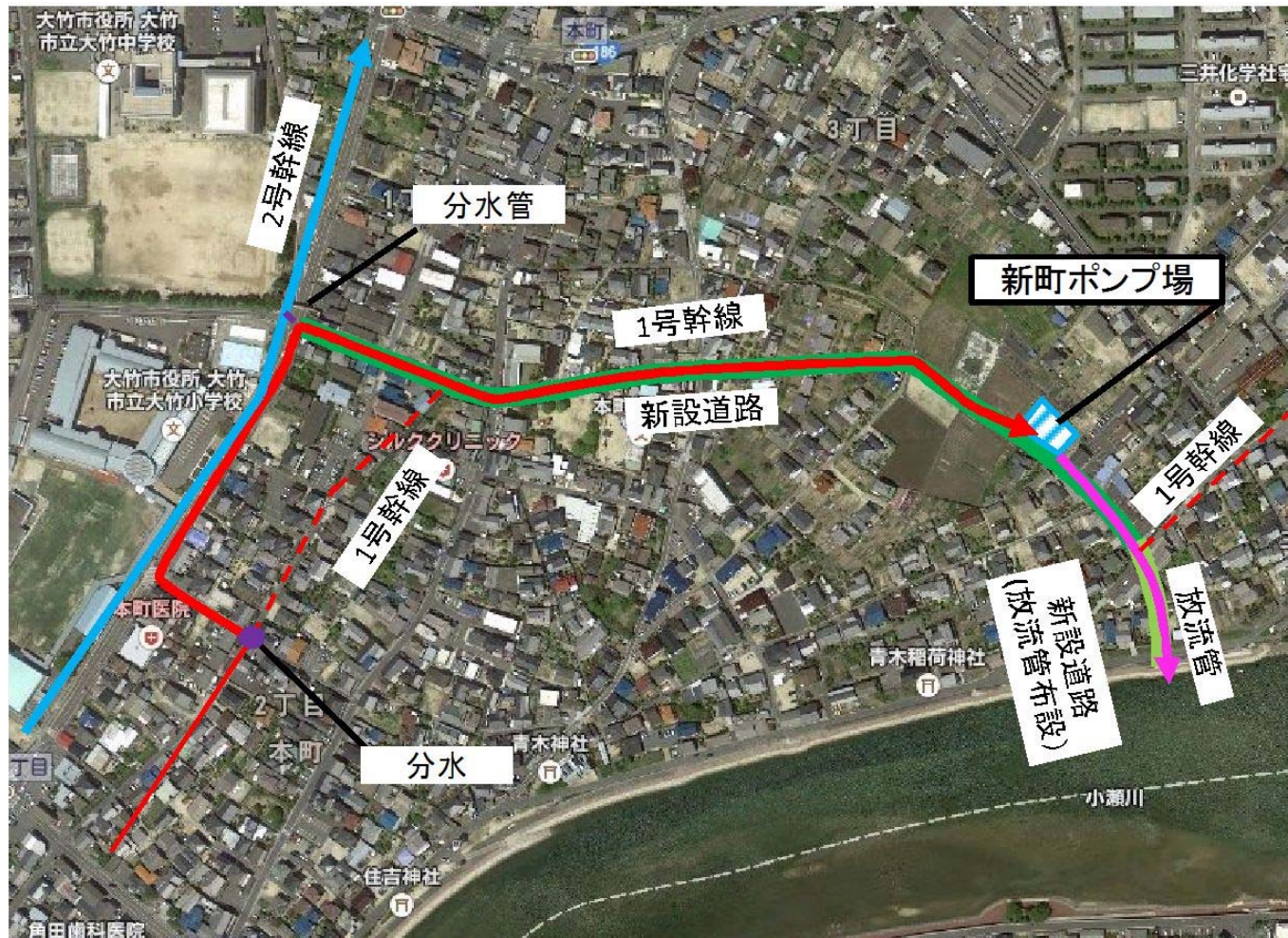
70%  
30%

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧

（仮称）新町白石線概略検討業務  
【H28年度】

L = 691 m

概要計画図



平成26年11月27日  
生活環境委員協議会  
上下水道局 工務課

平成29年4月24日  
生活環境委員政策研究会  
建設部 土木課

事業概要

新設道路 延長 L=約 480m 幅員 W=9.0m	新設道路(放流管布設) 延長 L=約 125m 幅員 W=9.0m	管路(大口径推進) φ 1,500 L=約 240m φ 1,650 L=約 470m	放流管 φ 1,650 L=約 125m	ポンプ場 敷地面積 A=1,870 m <sup>2</sup> φ 900 mmポンプ 2台 φ 500 mmポンプ 1台
----------------------------------	---	---	-------------------------	---

計画概要

- ・ 新町付近の浸水対策として、関連する大竹2号雨水幹線から、大竹1号雨水幹線へ約30%分水し新町雨水排水ポンプ場から小瀬川へ放流する計画。
- ・ 新町雨水排水ポンプ場建設については、周辺環境の生活向上及び土地利用の有効活用から新設道路事業に合わせる。
- ・ 新設道路の施工に合わせて水路の施工を行う。
- ・ 新設道路に伴う地元同意等、時間を要することが予想されるが、水路自体の施工性、経済性は優位。

事業費 (単位: 千円)

新設道路	C=1,000,000	
新設道路(放流管布設)	C= 278,000	
管路	C= 500,000	
放流管	C= 33,000	
ポンプ場	C=1,130,000	合計 3,001,000
設計業務費	C= 60,000	≒ 3,000,000

